

1 事務局へのご質問・ご意見等について

- (1) 会議開催日時等に関するご意見集約結果
- (2) 統合方法による違いについて
- (3) アンケートの実施について

2 アンケートの集計状況について(速報値)

3 今後の協議進め方イメージ (事務局案)

1 事務局へのご質問・ご意見等について

(1) 会議開催日時等に関するご意見集約結果

1 開催日について

- | | |
|------------|------------------|
| (1) 平日がよい | 14人 |
| (2) 土休日がよい | 0人 |
| (3) それ以外 | いつでもよいが昼間がよい、無記入 |

2 開催時間について

- | | |
|--------------|-----------------|
| (1) 19時30分開始 | 8人 |
| (2) 19時開始 | 6人 |
| (3) それ以外 | いつでもよいが15時頃、無記入 |

第3回以降も平日夜間の開催を基本とします。

その他統合方法に関するご意見等は、本日の意見交換の時間等に他の委員へも共有していただければと思います。

1 事務局へのご質問・ご意見等について

(2) 統合方法による違いについて

(参考) 前回説明資料

項目	新設統合	校区再編（吸収統合）
校名・校歌等	原則変更 (制度的には、校名を変えない選択肢もありうる)	変わらない。
校史・沿革等	両校とも一旦閉校となる。	重小の校史が継続される（芳田小の校史等の継承方法について検討が必要）。
子ども・保護者への影響等 <small>(統合による影響のうち、統合方法が大きく関係するもの)</small>	校名等の変更で、両校の児童や保護者にも一定の影響や負担がある一方、両校の児童ともに、新しく学校生活をスタートできる。	芳田小の児童・保護者への影響が 比較的 （開校準備委員会だよりでは 相対的 と記載）大きくなる（負担軽減に向けた対象が限定的）。
その他（検討の負担）	検討項目が数多くあり、検討や手続きに一定の負担が生ずる。	検討や手続きにかかる負担が限定的である。

➡他市町の事例では、児童数の大小、学校位置の変更、学校制度の変更（義務教育学校になる等）などの状況に応じて、統合方法を選択しています。どちらの方法であっても、児童の通学安全・心のケア・交流の段階的推進（合同学習・クラブなど）は、同等に検討します。

1 事務局へのご質問・ご意見等について

(2) 統合方法による違いについて ご意見

- ・芳田小の児童・保護者への影響が**比較的**（開校準備委員会だよりでは**相対的**と記載）大きくなる（負担軽減に向けた対象が限定的）とのことだが、どういうものが考えられるのか。

考え方

●「比較的（相対的に）大きくなる」とは

- ・新しい学校をつくる「新設統合」は、校名などが変わることが多く、重春小・芳田小の児童・保護者全員に影響が及ぶ内容があります。
 - ・既存校を存続する「校区再編／吸収統合」は、重春小の校名が変わらないため、影響の大半が芳田小校区に関係する内容になります。
- これは「誰に影響が出るか」を比較した説明で、芳田小校区の保護者・児童の負担が統合方法の違いによって、増えると説明したものではありません。

●影響があることの例 ※統合方法によって、校名が変わらない場合、校名変更起因する影響は減少

- ・校名、校歌、校章、きまり が変わると、
 - 主に児童への影響（統合時に在校の児童）
- ・校名（名札、体育着などの指定用品等）、PTA が変わると、
 - 主に保護者への影響

※統合協議の中で指定用品は旧校のものを継続使用する等で負担軽減を図っている例があります。

1 事務局へのご質問・ご意見等について

(2) 統合方法による違いについて

ご意見

- ・統合方法によっては、通学支援の範囲や学童（放課後児童クラブ）のあり方に影響があるのではないかと。
- ・統合方法によっては、現重春小学校の建替えを行わなくて済むのではないかと（校区再編/吸収統合であれば建替え不要）。

考え方

- 通学支援や放課後児童クラブ（学童）のあり方は、**統合方法に関わらず、開校準備委員会のご意見や保護者の方のご意見を踏まえ、通学支援や放課後児童クラブのあり方の検討**を行います。
- 現重春小学校の建替えは、**統合方法に関わらず、施設の劣化度を診断した耐力度調査等の結果を踏まえ、教育環境の改善のために実施**します。
- 学校統合の方法の選択によって、国等からの補助金額への影響はないため、建替えや通学支援に係る市の財政負担への影響もありません。

(参考) 統合方法による協議内容の違い

(委員就任依頼時説明資料)

統合の方法は2つ ⇒ **新設統合** or **校区再編 (吸収統合)**

開校準備委員会
立上げ (1年目)

5年目

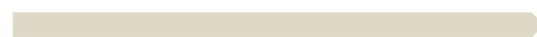
● 新設統合



校名



校歌・校章・校旗等



学校史・保存展示物等

2校分



施設整備



通学関連



PTA組織(解散・新設等)



● 校区再編 (吸収統合)



学校史・保存展示物等

1校分



施設整備



通学関連



PTA組織(解散等)



1 事務局へのご質問・ご意見等について

(3) アンケートの実施について

ご意見

- ・各地区の人口数が圧倒的に異なる中で、アンケートの問3で住民に新設統合か吸収統合かを聞くのは良くない。
- ・**アンケートの結果、数で新設統合か吸収統合かを決めてしまうような進め方をつくりだすことになると懸念する。**

考え方

- アンケートは前回の開校準備委員会の決定に基づき実施するもので、その結果については、多数決ではなく、地域ごとや世代ごとの考え方（理由等）の傾向を把握することで、開校準備委員会における協議に役立てようとするものです。
- 委員長・副委員長には同方針について確認するとともに、少数の意見であっても子どもの教育環境等への影響がある内容については、統合方法だけではなく、開校準備の様々な局面で十分に汲み取りながら、協議していくことも改めて確認しました。

2 アンケートの集計状況について（速報値）

アンケートの実施について

【実施期間】 令和8年2月1日から2月16日

【実施方法】 アンケート依頼文の全戸配布・回覧、すぐーる配信等

【実施範囲】 重春地区、野村地区、芳田地区 **約6,500世帯**

【回収数】 **637件**

※委員手元資料は、全体集計と地区ごとの集計をしたものを配布しています。
本資料掲載は速報値ですので、自由意見等の集計は準備出来次第提供します。

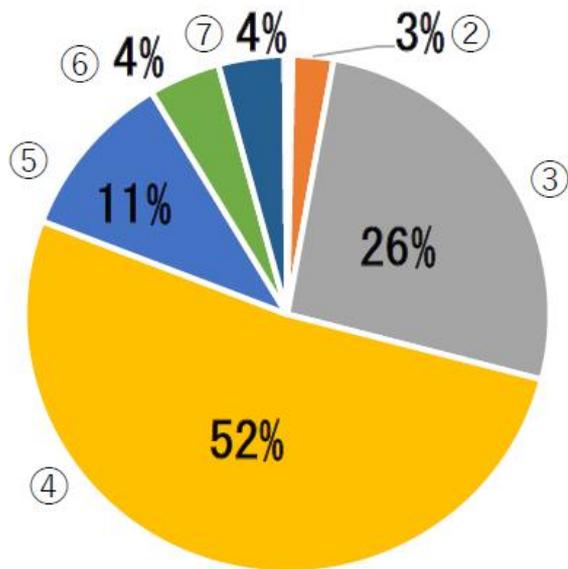
問1 ●お住まいの地区はどこですか。

1. 重春地区 2. 野村地区 3. 芳田地区

全体	重春地区	野村地区	芳田地区	合計
総世帯数	2,672	3,072	842	6,586
回答数	267	278	92	637
回答率	10.0%	9.0%	10.9%	9.7%

2 アンケートの集計状況について（速報値）

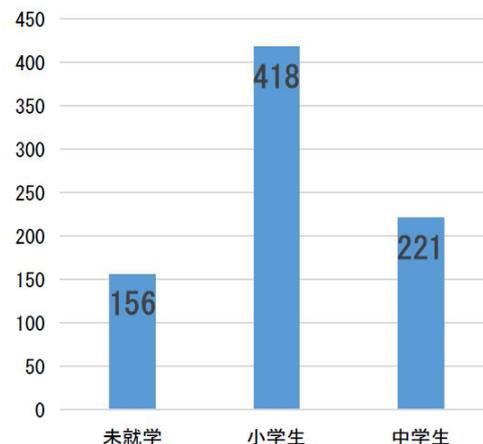
● 年齢について教えてください。



- ①10歳代 ■ ②20歳代 ■ ③30歳代
- ④40歳代 ■ ⑤50歳代 ■ ⑥60歳代
- ⑦70歳代 ■ ⑧80歳以上

● 中学生以下のお子様が世帯にいらっしゃいますか。 複数可

子育て世帯（子どもの世代）



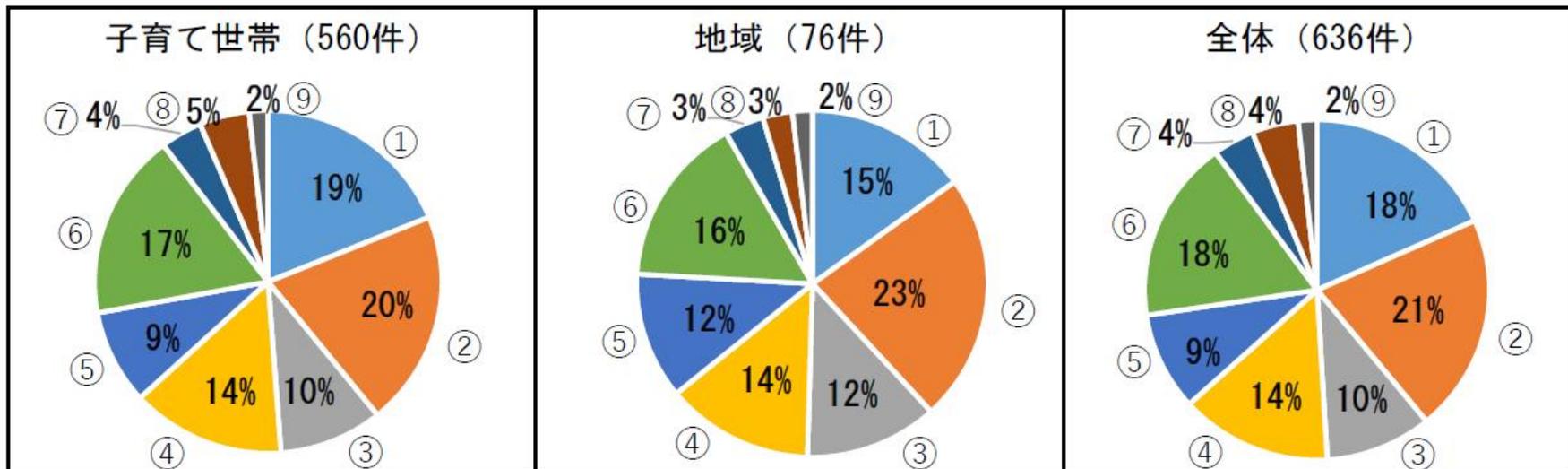
全回答数	子育て世帯	地域
637	560	77
	87.9%	12.1%

※子どもの世代を回答しなかった方を地域に区分

2 アンケートの集計状況について（速報値）

アンケートの実施について

問2 従来の校区（地域）を越えて学校が統合することで、子どもたちや保護者・地域の方にとって、様々なことが期待されます。あなたが、統合小学校に期待することは特にどのようなことですか（該当する番号に3つまで○）。

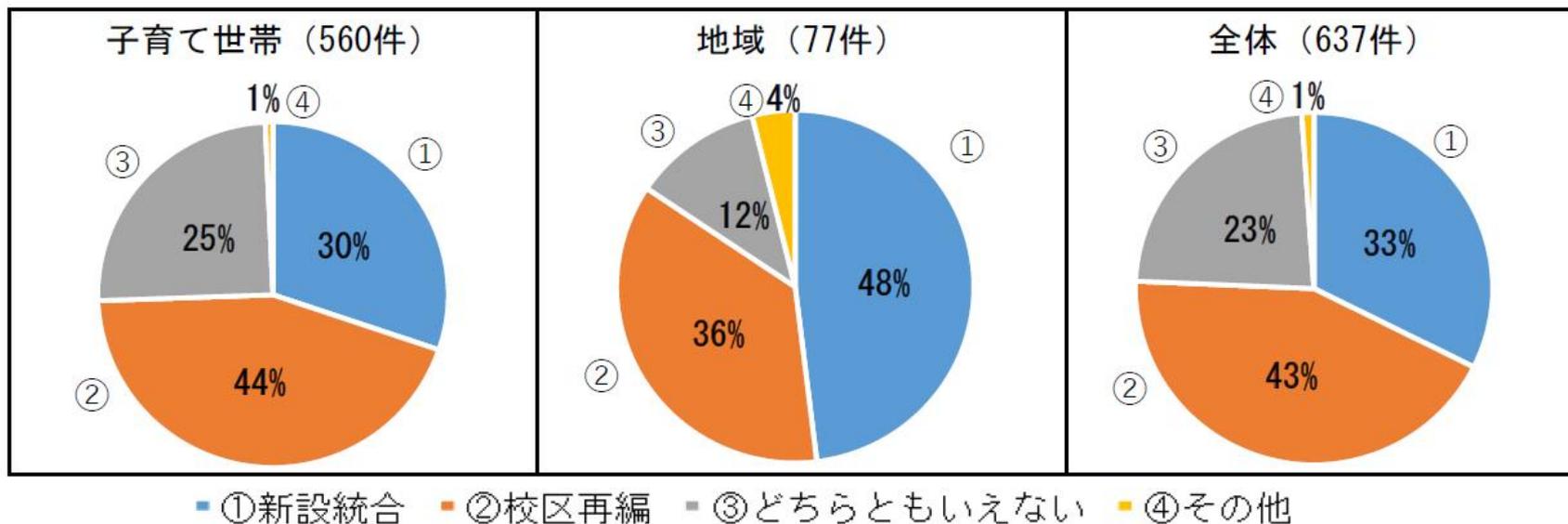


- ①多様な考え
- ②集団行動の機会
- ③学習集団の確保
- ④施設設備の充実
- ⑤学校行事の充実
- ⑥校区での地域交流
- ⑦生涯学習の場
- ⑧世代間交流
- ⑨その他

2 アンケートの集計状況について（速報値）

アンケートの実施について

問3 開校準備委員会だよりを一読いただき、ご回答ください。あなたは、統合小学校の統合方法について、どうお考えですか（該当する番号1つに○）。



2 アンケートの集計状況について（速報値）

アンケートの実施について

※問3で新設統合を選択した方（206件）だけが回答する設問

問3-1 新設統合が望ましいを選択された方は、校名の変更についてどうお考えですか。

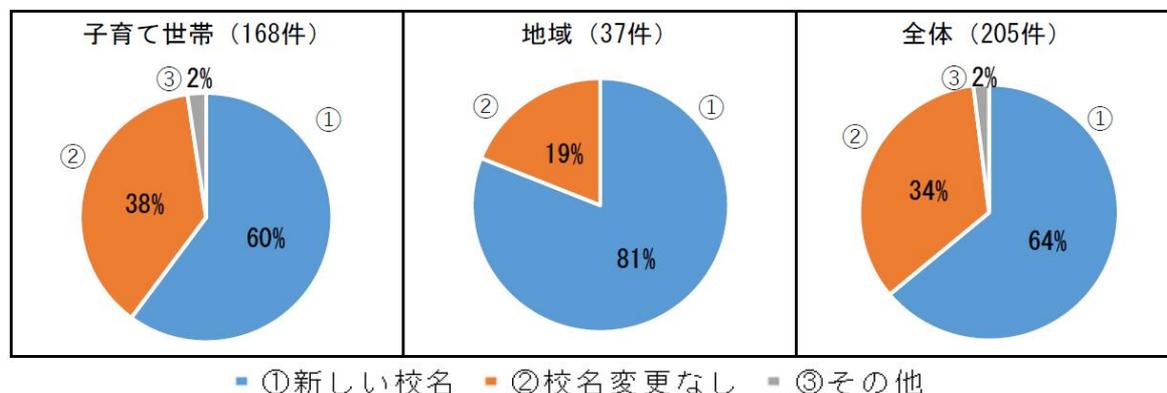
- ① 新しい校名を検討するべき
- ② 校名は変えなくてよい
- ③ その他

→問3 子育て世帯560件のうち、新設統合と回答した方168件/560件（30%）

そのうち、101件/168件（60%）（子育て世代全体では101件/560件（18%））が新しい校名

→問3 地域の方 77件のうち、新設統合と回答した方37件/77件（48%）

そのうち、30件/37件（81%）（地域全体では30件/77件（39%））が新しい校名



※未回答1件

2 アンケートの集計状況について（速報値）

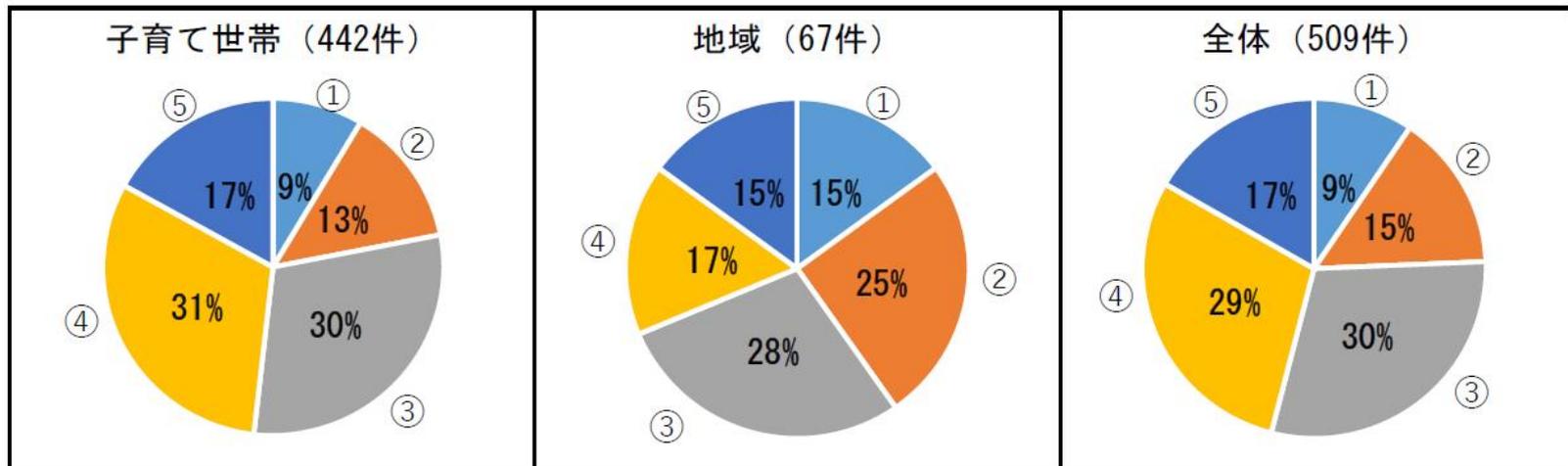
アンケートの実施について

問4 問3の統合方法を選択された主な理由を教えてください（該当する番号1つに○）。

1. 統合校として新たにスタートするためには、新しい学校名等を検討すべきだから
2. 両方の学校が対等に統合する印象等を重視すべきだから
3. 今の学校名等に愛着や親しみなどがあるから
4. 学校名等の変更は、様々な影響があるから
5. その他

「新設統合（校名変更あり）」
に表示の選択肢

「校区再編」、
「新設統合（校名変更なし）」
に表示の選択肢



■ ①統合校として新しくスタート ■ ②対等統合の印象 ■ ③学校名に愛着 ■ ④変更による影響 ■ ⑤その他

※ 問3で 理由を記入されていない方は集計外

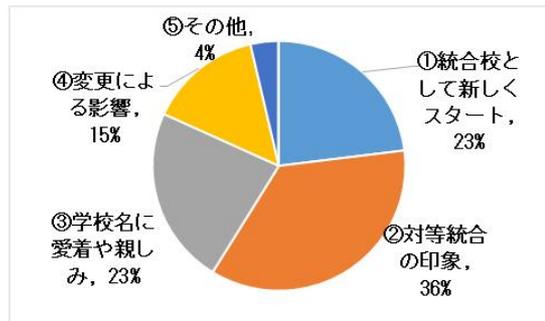
2 アンケートの集計状況について（速報値）

アンケートの実施について

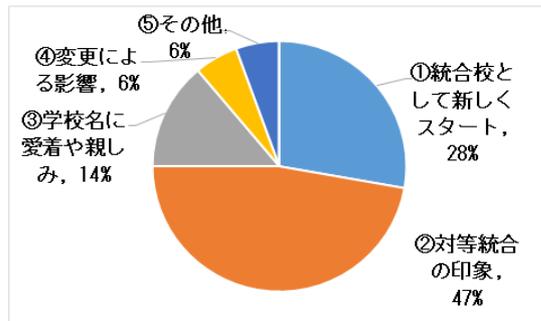
問4 問3の統合方法を選択された主な理由を教えてください（該当する番号1つに○）。

問3で 新設統合を選択された方の理由内訳（509件）

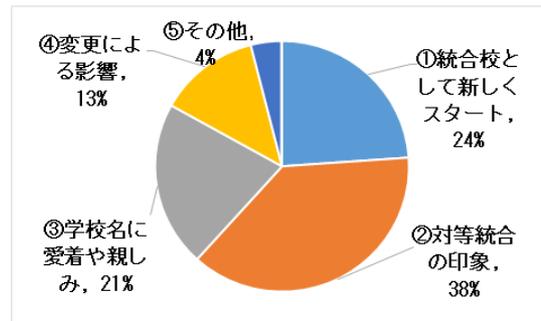
【子育て世帯】 165件



【地域】 36件



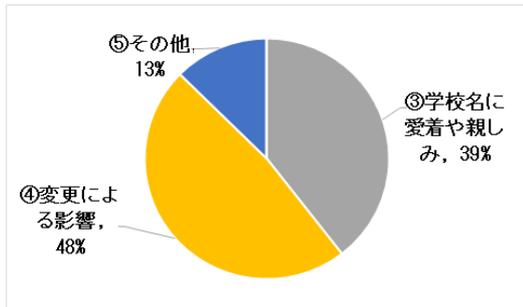
【全体】 201件



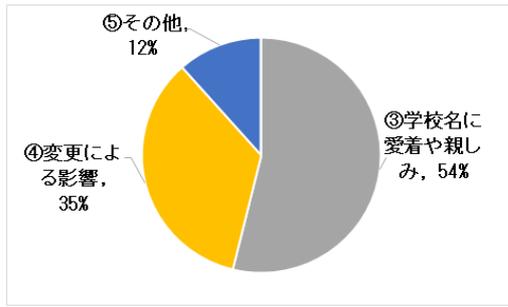
③愛着や親しみ、④様々な影響と回答されている方は、問3-1で新設統合校名は変えなくてよいを回答した方

問3で 校区再編/吸収統合を選択された方の理由内訳

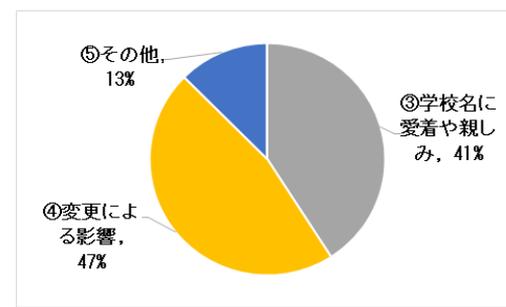
【子育て世帯】 238件



【地域】 26件



【全体】 264件



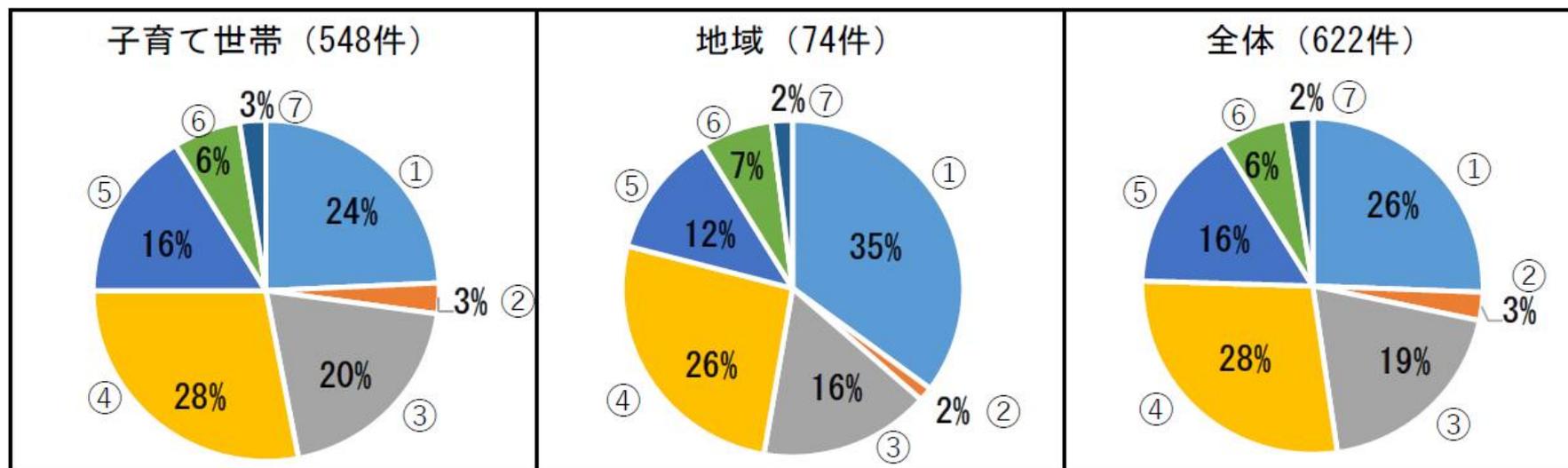
問3で どちらとも言えない、その他を選択された方の理由（記入あり）

【全体】 44件

2 アンケートの集計状況について（速報値）

アンケートの実施について

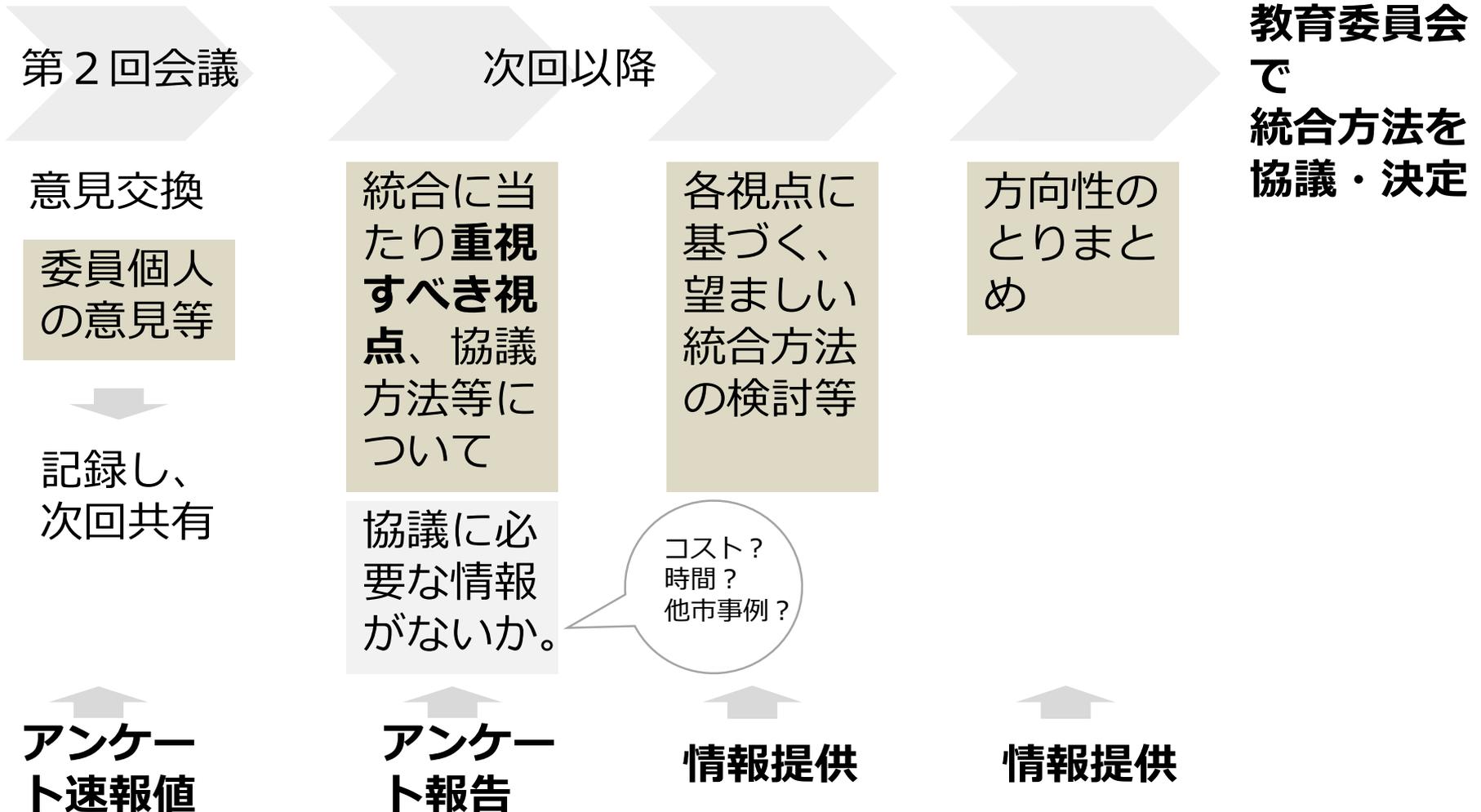
問5 統合を行う際に、特に不安に思うことは、どのようなことですか（該当する番号に2つまで○）。



- ①通学
- ②成績進級
- ③教育環境
- ④子どもの人間関係
- ⑤家庭への負担
- ⑥子どもと地域
- ⑦その他

3 今後の協議の進め方イメージ（事務局案）

協議の進め方



(参考) 開校準備委員会とは

(委員就任依頼時説明資料)

開校準備委員会とは、推進計画に基づく統合の組合せによる統合後の学校の開校について、子どもたちのためにより良い教育環境を創造し、地域の実態に即した学校となるよう、**意見の取りまとめ等を行うための会議**

開校準備委員会

構成委員：地区区長会長又は区長
PTA代表
学校長・教職員

その他（未就学児保護者）など

※必要に応じて下記の部会を設置

教育委員会

最終決定

▼
事務手続
予算措置 等



協議結果の報告
↑

- 総務部会 ・ ・ 校名、校章、校歌、開校・閉校準備、学校史・保存展示物等
- 施設部会 ・ ・ 学校施設・備品等
- 通学部会 ・ ・ 通学方法（スクールバス等）、安全対策 等
- PTA部会 ・ ・ P T A組織の統合に関する協議

開校準備委員会での協議内容を踏まえ、**統合校等に関する事項を決定**